Z-PHONE

取り扱い説明書

平成19年7月7日版

株式会社ZTV

ご利用上の注意

詳細は本取扱説明書をよくご覧ください。

【一般回線共有（プライマリ）でご利用の方】

Z-PHONE ご利用上の注意

・電話機の回線種別（トーン、パルス）が一般回線契約と同じに
なっているかご確認ください。
・電話機の以下の機能は Off にしてください。
ACR（LCR）・非通知発信（184）・通知発信（186）
※設定方法につきましては、電話機付属のマニュアルをご参照ください。
・一般回線にかけるときは、必ず市外局番からかけてください。
・回線の切り替えには、「９」をダイヤルしてください。
・Z-PHONE で発信される際は、発信音（受話器を上げたときの音）の
確認をお願いします。
・回線の状態は、発信音でご確認いただけます：
「ポー」：Z-PHONE 回線です。
「プー」：一般回線です。
※「ポー」という発信音がしない場合は、VoIP モデムの電源入れ直しを行ってください。

電話番号：050 - 700 -

【単独（セカンダリ）でご利用の方】

Z-PHONE ご利用上の注意

・電話機の以下の機能は Off にしてください。
ACR（LCR）・非通知発信（184）・通知発信（186）
※設定方法につきましては、電話機付属のマニュアルをご参照ください。
・一般回線にかけるときは、必ず市外局番からかけてください。
・Z-PHONE で発信される際は、発信音（受話器を上げたときの音）の
確認をお願いします。
・回線の状態は、発信音でご確認いただけます：
「ポー」：Z-PHONE 回線です。
※「ポー」という発信音がしない場合は、VoIP モデムの電源入れ直しを行ってください。

電話番号：050 - 700 -

目 次

1 Z-PHONE とは **1**
1.1 Z-PHONE とは！ 1
1.2 セカンダリとプライマリとは？ 1
1.3 Z-PHONE モデムについて 1
1.4 電話番号について 2
1.5 電話機について 2

2 Z-PHONE の使い方 **3**
2.1 Z-PHONE の発信方法 3
2.2 プライマリ使用時のモデムの動作 3

3 Z-PHONE が使えないときは **4**
3.1 配線・ランプの確認（IVG-212） 5
3.2 配線・ランプの確認（PCX3000） 6
3.3 配線・ランプの確認（PCX3200） 7
3.4 配線・ランプの確認（FCM-230P） 8
3.5 配線・ランプの確認（BCX330J） 9
3.6 発信音の確認 10

4 Q&A **11**

5 Z-PHONE サポート体制 **13**
5.1 サポート内容 13
5.2 お問い合わせ先 13

1　Z-PHONE とは

1.1　Z-PHONE とは！

従来の一般電話回線を使用しない、インターネットの仕組みを利用した、IP 電話サービスです。Z-PHONE 加入者同士なら通話料は無料！一般固定電話へは全国一律３分８．４円、携帯電話へは１分１９．９５円でご利用いただけます。

※フリーダイアルや 110 番など発信できない番号がありますのでご注意ください。

1.2　セカンダリとプライマリとは？

Z-PHONE は、モデムの使用法により、「セカンダリ（Z-PHONE 単独タイプ）」でのご利用と、「プライマリ（一般電話回線共有タイプ）」でのご利用を選択していただく事ができます。

■セカンダリとは？

セカンダリは、モデムに Z-PHONE 回線のみを接続して、ZTV が提供する新たな電話サービスを受けていただく形態です。新たに Z-PHONE 専用の電話機を設置してご利用いただきます。第二電話として気軽に設置、ご利用いただけ、工事も比較的簡単に行うことができます。

■プライマリとは？

プライマリは、モデムに Z-PHONE 回線と一般電話回線の両方を接続し、同じ電話機で両事業者の電話サービスを受ける形態です。（プライマリでの他電話事業者の回線とモデムとの接続は、お申込者の責任での工事となりますのでご了承ください。）

→新たに電話機を設置する必要がなく、違和感なくご利用いただけます。

！宅内の電話配線に関しては、基本的にお客様の所有であることが前提条件となりますので、ご契約されている電話会社にご確認ください。

※弊社がレンタルする IP 電話接続装置の取付け時に、西日本電信電話株式会社回線の接続を希望され、同回線の加工が必要となる場合は、ご契約者の責任で業者に工事の要請をしていただきます。そこでの問題に関して、弊社は責任を負わない事をご契約者は了承するものとします。

1.3　Z-PHONE モデムについて

Z-PHONE と Z-LAN を同時にご利用いただく場合、モデムは Z-PHONE モデム（図 1、図 2、図 3、図 4 のいずれか）を設置させていただきます。

!設置されるモデムは、お申込いただいた際のサービスを満たす種類の端末を弊社側の都合により選定されるものとし、お客様には選択権がないことをご了承いただきます。

※既に Z-LAN をご利用でデータ通信用モデムをお使いのお客様につきましては、Z-PHONE 工事の際に Z-PHONE モデムへ変更させていただきます。

図 1: PCX3000(セカンダリ専用)

図 2: PCX3200

図 3: FCM-230P

図 4: BCX330J

1.4　電話番号について

Z-PHONE の電話番号は「０５０-７００〇-〇〇〇〇」になります。

！Z-PHONE の発着信はこの電話番号で行います。

※ Z-PHONE へ着信する際の料金についての詳細は NTT 東西・各携帯電話事業者にお問合せください。

◇プライマリの場合

！モデムで一般電話回線も共有しているので、宅内の電話機は Z-PHONE の電話番号と一般の電話番号２つを持つことになります。

1.5　電話機について

■セカンダリの場合

新たに電話機を一台ご用意いただく必要があります。電話機の種類は、２芯のアナログポートを備えた、一般的なものであれば結構です。

■プライマリの場合

今お使いの電話機が上記の条件を満たすものであれば、そのまま使用できますので、基本的にご用意いただく必要はありません。

！ISDN 用の電話機、ボタン電話などの一部の機種は使用できない場合があります。

※当社がレンタルする IP 電話接続装置の取付け時に西日本電信電話株式会社回線の接続を希望され、同回線の加工が必要となる場合は、ご契約者の責任で業者に工事の要請をし、そこでの問題に当社は責任を負わない事をご契約者は了承するものとします。

2　Z-PHONE の使い方

2.1　Z-PHONE の発信方法

- Z-PHONE 加入者/提携事業者[1]への発信
  相手先の電話番号（０５０－○○○○－○○○○）をそのままダイヤルしてください。
- 一般固定電話・携帯電話への発信
  相手先の電話番号をそのままダイヤルしてください。
  ！市内の通話であっても、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 国際電話の発信方法
  ０１０－（国番号）－（相手先電話番号）とダイヤルしてください。

◇番号通知に関して

- Z-PHONE 加入者への発信
  発信番号は非通知になりますのでご注意ください。
- 一般固定電話・携帯電話への発信
  発信番号は通知されます。
  ！非通知での発信（１８４発信など）はご利用いただくことができません。

◇かけられない番号について
現在、以下の番号に Z-PHONE 回線からおかけいただくことができません。
→プライマリの方は、「9」を押して、一般電話回線から発信することが可能です。
※この場合の通話料金はご利用の電話会社から請求されますのでご注意ください。

種類	番号例
特別番号	1xx(110, 119 等)
未提携の他事業者 IP 電話の番号	050-xxxx-xxxx
特殊サービス番号	0xx0-xxx-xxx(0120, 0990 等)

2.2　プライマリ使用時のモデムの動作

■発信

モデムで Z-PHONE 回線と一般電話回線を共有しますので、電話をかける際に Z-PHONE からの発信か、通常の一般電話からの発信かをお客様で選択していただくことができます。初期状態では Z-PHONE 回線を選択しています。

※受話器を上げた際のダイヤルトーンは「ポー」という Z-PHONE 専用の音になっていますのでご確認ください。

！回線を一般電話回線に切り替えるには、「９」をダイヤルします。

→「９」を押すと、「ピッ」と切替音がした後、ダイヤルトーンが「プー」という一般電話回線の音になります。

！この状態でダイヤルしていただければ、従来通り一般電話回線から電話をご利用いただけますので、必ずダイヤルトーンでご確認ください。

※一般電話回線に切り替ってから Z-PHONE 回線に戻るには、受話器を置いてから３秒程度かかります。

■着信

Z-PHONE 加入者からの着信は Z-PHONE 回線経由で行われます。一般電話回線からの着信は従来通り一般電話回線経由で行われます。

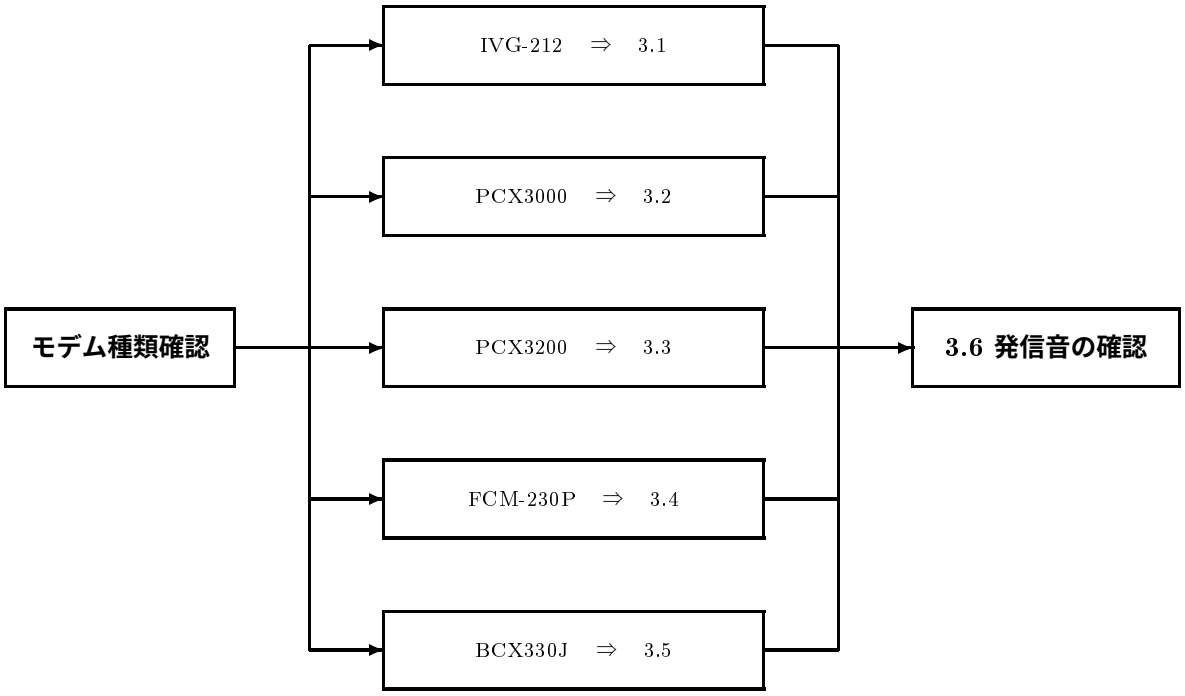
※着信の場合も、一度一般電話回線で受けてから Z-PHONE 回線に戻るには、受話器を置いてから３秒程度かかりますのでご注意ください。

※一般電話回線着信時のナンバーディスプレイは、機種によっては正常に動作しないことがあります。

[1]提携事業者については、ホームページ (http://www.ztv.co.jp/) をご参照ください。

3　Z-PHONE が使えないときは

通話に問題がある場合[2]、以下の手順で状態をご確認ください。



なお、各モデムの正常時のランプ点灯状態は表 1 のようになります。

表 1: 正常時のランプ点灯状態 (PC 接続時)

IVG-212		PCX3000		PCX3200		FCM-230P		BCX330J	
POWER	○	LINE1	●	TEL	●	PWR	○	TEL	○
PC	@	LINE2	○	LINE	●	RF	○	LINE	●
CABLE	@	CABLE	○	CABLE	○	MTA	○	VoIP	○
STATUS	○	PC	○	PC	○	PC	@	CABLE	○
LINE1	●	DATA	@	DATA	@	VoIP	●	PC	○
LINE2	●	TEST	●	TEST	●	MSG	●	DATA	@
VoIP	○	POWER	○	POWER	○			POWER	○

●	消灯
@	点滅
○	点灯

[2]Z-PHONE は ZTV の回線を使用したサービスであり、メンテナンス中などはご利用いただけませんので予めご了承ください。

3.1 配線・ランプの確認（IVG-212）

1. 配線の確認
   モデム背面をご覧いただき（図 5)、正しく配線されているかご確認ください。

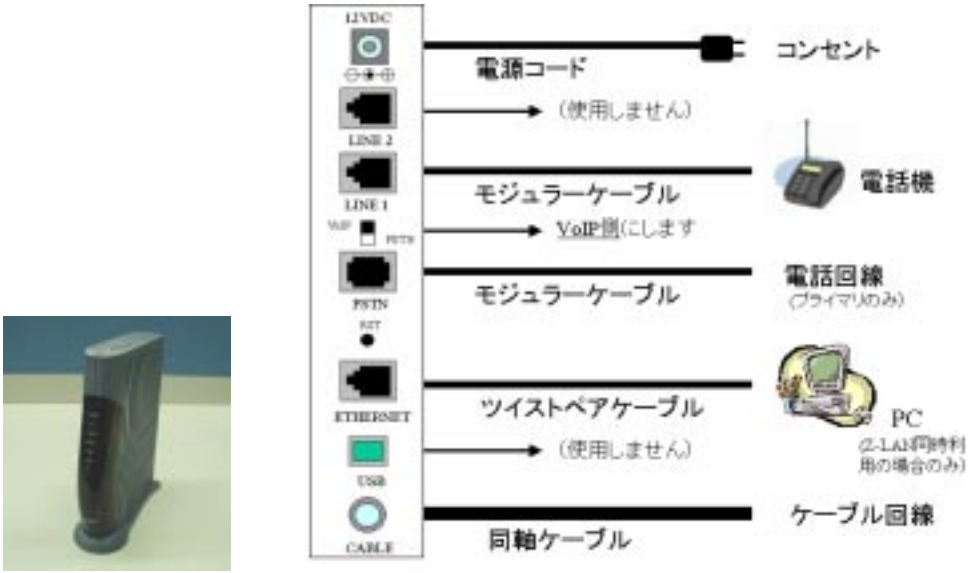


図 5: 接続図 (IVG-212)

2. ランプの確認
   モデムのリセット（電源を抜いた後、しばらくしてから挿し直してください）を行った後[3]、ケーブルモデムのランプで、状態を確認してください（表 2)。

表 2: LED の状態と説明 (IVG-212)

LED	状態	説明	処置
POWER ○	消灯 **点灯**	電源オフ状態 通電状態	モデムのコンセントが抜けて いないかご確認ください (通常状態)
PC ○	**消灯** **点滅** **点灯**	PC が未接続 データ転送中 PC と接続状態	
CABLE ○	消灯 **点滅**	回線異常 データ転送中	モデムのリセットをしてください
STATUS ○	消灯 点滅 **点灯**	使用不可 モデム登録中 モデム登録完了	モデムのリセットをしてください 状態が変わるまでお待ちください (通常状態)
LINE 1 ●	**消灯** **点灯**	受話器を下ろした状態 受話器を上げた状態	
LINE 2 ●	**消灯**	（使用しません）	
VoIP ○	消灯 点滅 **点灯**	IP 電話使用不可 起動中 IP 電話使用可能	モデムのリセットをしてください モデムのリセットをしてください (通常状態)

※太字で示す状態が正常な状態となります。

[3]VoIP のランプが点灯するまでお待ちください。場合によっては、数分かかることがあります。

3.2 配線・ランプの確認（PCX3000）

1. 配線の確認
   モデム背面をご覧いただき（図 6)、正しく配線されているかご確認ください。

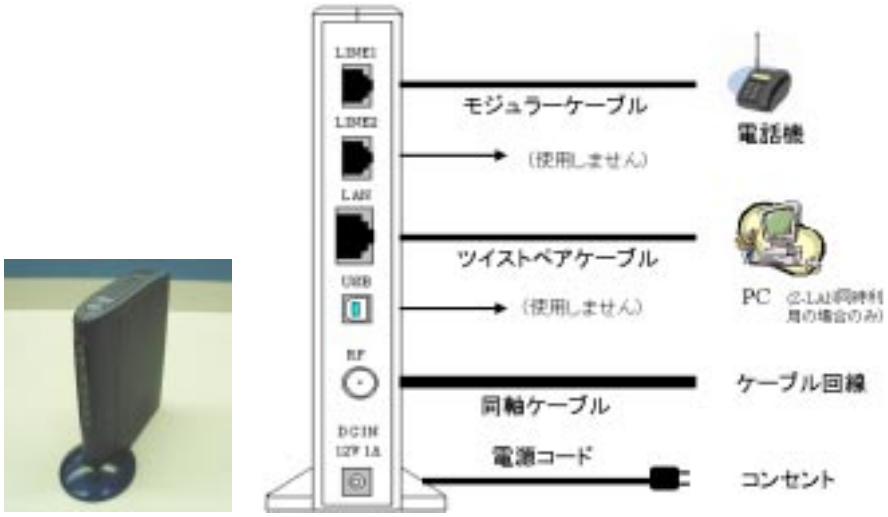


図 6: 接続図 (PCX3000)

2. ランプの確認
   モデムのリセット（電源を抜いた後、しばらくしてから挿し直してください）を行った後[4]、ケーブルモデムのランプで、状態を確認してください（表 3)。

表 3: LED の状態と説明 (PCX3000)

LED	状態	説明	処置
LINE 1	**消灯**	受話器を下ろした状態	
●	点滅	起動中	状態が変わるまでお待ちください
	点灯	受話器を上げた状態	
LINE 2	点滅	起動中	状態が変わるまでお待ちください
○	**点灯**	使用不可	（使用しません）
CABLE	消灯	使用不可	モデムのリセットをしてください
○	点滅	起動中	状態が変わるまでお待ちください
	点灯	モデム登録完了	（通常状態）
PC	**消灯**	PC が未接続	
○	**点灯**	PC と接続状態	
DATA	消灯	通信していない状態	
○	**点滅**	データ通信中	
TEST	**消灯**	使用可	（通常状態）
●	点滅	起動中	状態が変わるまでお待ちください
	点灯	自己診断テスト中	状態が変わるまでお待ちください
POWER	消灯	電源オフ状態	モデムのコンセントが抜けて
○			いないかご確認ください
	点灯	通電状態	(通常状態)

※太字で示す状態が正常な状態となります。

[4]LINE1 のランプが消灯するまでお待ちください。場合によっては、数分かかることがあります。

3.3 配線・ランプの確認（PCX3200）

1. 配線の確認
   モデム背面をご覧いただき（図 7)、正しく配線されているかご確認ください。

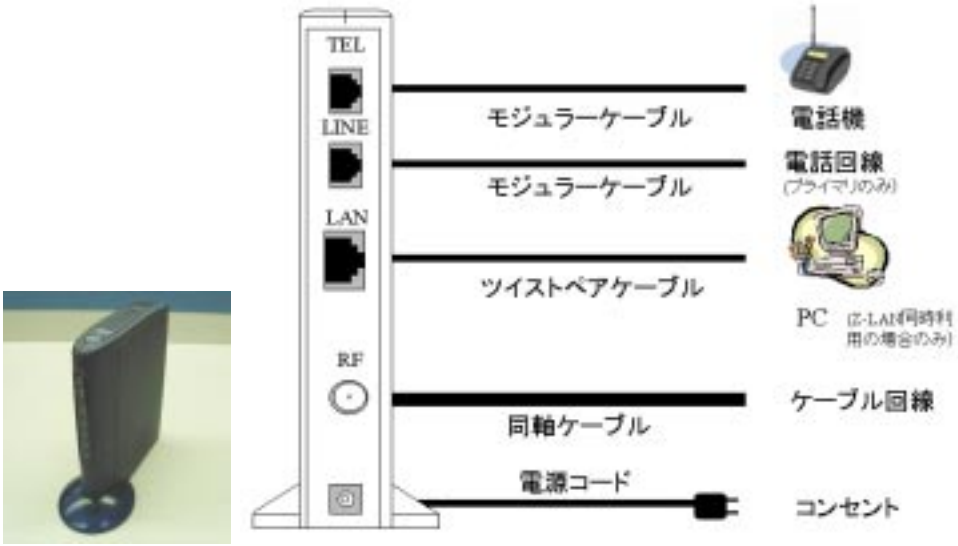


図 7: 接続図 (PCX3200)

2. ランプの確認
   モデムのリセット（電源を抜いた後、しばらくしてから挿し直してください）を行った後[5]、ケーブルモデムのランプで、状態を確認してください（表 4)。

表 4: LED の状態と説明 (PCX3200)

LED	状態	説明	処置
TEL	**消灯**	受話器を下ろした状態	
●	点滅	起動中	状態が変わるまでお待ちください
	点灯	受話器を上げた状態	
LINE	消灯	受話器を下ろした状態	
●	点滅	一般回線から着信中	状態が変わるまでお待ちください
	点灯	一般回線使用	
CABLE	消灯	使用不可	モデムのリセットをしてください
○	点滅	起動中	状態が変わるまでお待ちください
	点灯	モデム登録完了	(通常状態)
PC	**消灯**	PC が未接続	
○	**点灯**	PC と接続状態	
DATA	消灯	通信していない状態	
○	**点滅**	データ通信中	
TEST	**消灯**	使用可	(通常状態)
●	点滅	起動中	状態が変わるまでお待ちください
	点灯	自己診断テスト中	状態が変わるまでお待ちください
POWER	消灯	電源オフ状態	モデムのコンセントが抜けて
○			いないかご確認ください
	点灯	通電状態	(通常状態)

※太字で示す状態が正常な状態となります。

[5]TEL のランプが消灯するまでお待ちください。場合によっては、数分かかることがあります。

3.4 配線・ランプの確認（FCM-230P）

1. 配線の確認
   モデム背面をご覧いただき（図 8)、正しく配線されているかご確認ください[6]。

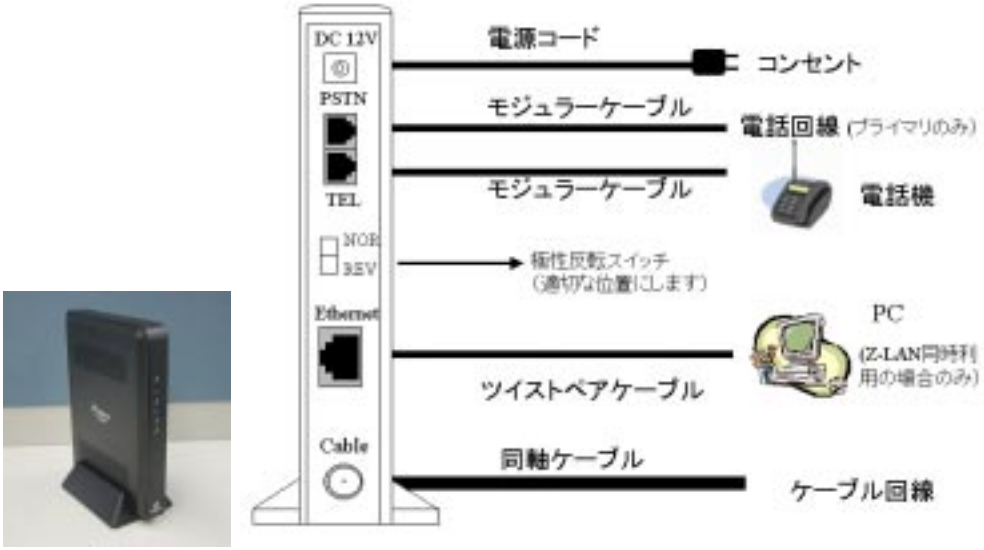


図 8: 接続図 (FCM-230P)

2. ランプの確認
   モデムのリセット（電源 を抜いた後、しばらくしてから挿し直してください）を行った後[7]、ケーブルモデムのランプで、状態を確認してください（表 5)。

表 5: LED の状態と説明 (FCM-230P)

LED	状態	説明	処置
PWR ○	消灯	電源オフ状態	モデムのコンセントが抜けて いないかご確認ください。
	点灯	通電状態	（通常状態）
RF ○	消灯	使用不可	モデムのリセットをしてください
	点滅	起動中	状態が変わるまでお待ちください
	点灯	モデム登録完了	（通常状態）
MTA ○	消灯	IP 電話使用不可	
	点滅	起動中	しばらくお待ちいただくか、リセットしてください
	点灯	IP 電話使用可能	（通常状態）
PC ○	**消灯**	PC が未接続	
	点滅	データ通信中	
	点灯	PC と接続状態	
VoIP ●	**消灯**	受話器を下ろした状態	
	点滅	着信中	
	点灯	受話器を上げた状態	
MSG ●	**消灯**		

※太字で示す状態が正常な状態となります。

[6]極性反転スイッチは、ナンバーディスプレイが動作しないときに切り替えてみてください。
[7]MTA のランプが点灯するまでお待ちください。場合によっては、数分かかることがあります。

3.5　配線・ランプの確認（BCX330J）

1. 配線の確認
   モデム背面をご覧いただき（図 9)、正しく配線されているかご確認ください。

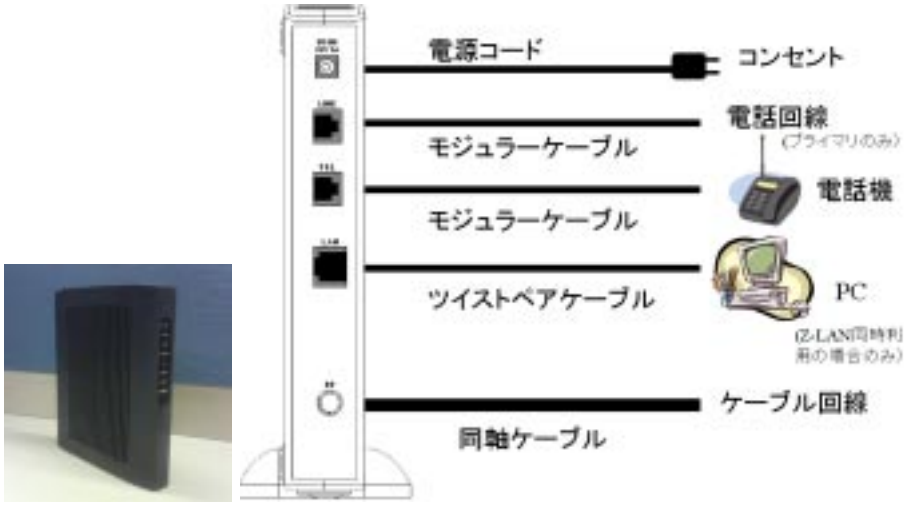


図 9: 接続図 (BCX330J)

2. ランプの確認
   モデムのリセット（電源を抜いた後、しばらくしてから挿し直してください）を行った後[8]、ケーブルモデムのランプで、状態を確認してください（表 6)。

表 6: LED の状態と説明 (BCX330J)

LED	状態	説明	処置
TEL	**消灯**	受話器を下ろした状態	
○	**点灯**	受話器を上げた状態	
LINE	消灯	受話器を下ろした状態	
●	点滅	一般回線から着信中	状態が変わるまでお待ちください
	点灯	一般回線使用	
VoIP	消灯	IP 電話使用不可	モデムのリセットをしてください
○	点滅	起動中	状態が変わるまでお待ちください
	点灯	IP 電話使用可能	（通常状態）
CABLE	消灯	使用不可	モデムのリセットをしてください
○	点滅	起動中	状態が変わるまでお待ちください
	点灯	モデム登録完了	（通常状態）
PC	**消灯**	PC が未接続	
○	**点灯**	PC と接続状態	
DATA	**消灯**	使用可	（通常状態）
○	点滅	起動中	状態が変わるまでお待ちください
TEST	**消灯**	使用可	（通常状態）
○	点滅	起動中	状態が変わるまでお待ちください
	点灯	自己診断テスト中	状態が変わるまでお待ちください
POWER	消灯	電源オフ状態	モデムのコンセントが抜けて
○			いないかご確認ください
	点灯	通電状態	（通常状態）

※太字で示す状態が正常な状態となります。

[8] VoIP のランプが点灯するまでお待ちください。場合によっては、数分かかることがあります。

3.6　発信音の確認

ランプの状態が落ち着いたら、受話器を上げて発信音の状態をご確認ください（表 7)。

表 7: 受話器を上げたときの音

音	状態	処置
無音	1. モデムの電源が落ちている	電源コードの接続をご確認ください
	2. モデムと電話機の接続異常	接続されているかご確認ください 接続コードを変えてみてください
	3. 電話機の異常	（可能であれば）電話機を変えてみてください
	4. 回線異常	ZTV にご連絡ください
アラーム音	Z-PHONE 回線の異常	ZTV にご連絡ください （プライマリの方は、「9」を押して回線を切り替えてください）
「プー」	電源が落ちている	モデムの電源が入っているかご確認ください
「ポー」	正常	相手回線が落ちている可能性があります

■セカンダリの場合

- 無音
  電源が落ちているか、回線その他に異常が出ています。電話機とモデムの接続を確認してください。確認しても直らない場合は ZTV にご連絡ください。その際、モデムのランプの状態と、発信音の状態をお知らせください。
- アラーム音（ピーポーパー）
  Z-PHONE 回線に異常が出ています。ZTV にご連絡ください。その際、モデムのランプの状態と、発信音の状態をお知らせください。

■プライマリの場合

基本はセカンダリと同じです。（但し、モデムの機能で一般電話回線は使用可能です。）

- Z-PHONE の「ポー」という音ではなく、一般電話回線の「プー」という音が返ってくる
  電源が落ちているか、回線その他に異常が出ています。確認しても直らない場合は ZTV にご連絡ください。その際、モデムのランプの状態と、発信音の状態をお知らせください。
  →一般電話回線から発信することは可能です。
- アラーム音（ピーポーパー）
  Z-PHONE 回線に異常が出ています。ZTV にご連絡ください。その際、モデムのランプの状態と、発信音の状態をお知らせください。
  →「9」を押して、一般電話回線から発信することは可能です。
  ※この場合の通話料金はご利用の電話会社から請求されますのでご注意ください。

4 Q&A

1. FAX は使用できますか？
使用可能ですが、パケットの遅延等で使用が出来ない場合がありますので、FAX の使用は保証致しかねます。

◇プライマリの場合
FAX は「9」を押して、一般電話回線に切替えてからのご利用をお勧めします。

※この場合の通話料金はご利用の電話会社から請求されますのでご注意ください。

2. プッシュ回線、ダイヤル回線の設定はどうすればいいですか？
どちらでも大丈夫です。

！但し、プライマリの場合は、電話機にてお客様が一般電話にお申し込みされている回線種別でそのままご使用ください。

3. Z-LAN の速度は通話品質に影響ありますか？
音声パケットをデータパケットより優先して制御していますので、基本的に影響しません。通話品質は IP 電話の基準に準拠しています。

4. Z-PHONE 接続機器の電源は OFF にしても大丈夫ですか？
接続機器の電源は常に ON にしていただくことをお勧めいたします。接続機器の電源が OFF の状態の場合、Z-PHONE のご利用ができません。また、電源が OFF になっていると、IP 電話での着信ができません。

5. プライマリの場合、Z-PHONE を利用した通話か一般電話回線を利用した通話かどうかを確認する方法はありますか？
受話器を上げた時に聞こえる音（ダイヤルトーン）が、Z-PHONE 専用の「ポー」という音が鳴っていれば、Z-PHONE 回線に正常につながっています。

→この状態でダイヤルすれば、Z-PHONE を利用した通話になります。「9」を押して一般電話回線に切替えた場合は、ダイヤルトーンが一般電話の「プー」という音が鳴りますのでご確認ください。

6. Z-PHONE が利用できない時は
前章「3. Z-PHONE が使えないときは」をご参照ください。

7. 電話機（またはアダプター）に LCR（ACR）の機能が付いているけど大丈夫ですか？
アダプターは外していただくか、電源を OFF にした状態でご利用ください。α-LCR 機能やコミスタ機能などの設定は OFF（機能停止）にした状態で利用してください。

※ LCR 機能やコミスタ機能の設定については、電話機付属のマニュアルをご参照ください。

8. キャリアアダプター（電話会社を自動的に選択するアダプター）が接続されているが、問題はありませんか？
キャリアアダプター自体の機能はご利用いただけません。キャリアアダプターは外していただくか、電源を OFF にした状態でご利用ください。

9. 一般電話または各電話会社に料金を支払う必要はありますか？
Z-PHONE はお客様と ZTV との契約であり、一般電話等、他との契約とは独立していますので、Z-PHONE の利用には一般電話他電話会社への支払いは発生しません。

！但し、ZTV への支払いは発生しませんが、プライマリの場合は一般回線の利用料は通常通り、契約している電話会社に発生しますのでご注意ください。

10. 通話明細は発行してもらえるのですか？

原則的に、通話明細は弊社ホームページ (Web) 上でご確認いただきます[9]。

※ Web 上でご確認いただける通話明細は一般電話への発信のみです。Z-PHONE 同士の通話に関しては記録されませんのでご了承ください。

※ Web 上でご確認いただける通話明細は概算です。実際のご請求とは異なる場合がございますのでご了承ください。

オプションで郵送にて電話番号毎に通話明細書をお送りします。この場合、月額 315 円（税込）の費用がかかります。契約者毎の通話利用料合計に関しても月額 315 円かかります。

11. 非通知拒否をしている相手に Z-PHONE で電話をかけると、どうなりますか？

☆現在 Z-PHONE からの発信は、「加入者間同士（050-700x-xxxx）」が「非通知」で発信されます。

※「加入者間同士」での発信番号通知サービスは現在検討中です。詳細が決まり次第お知らせ致しますので、もう暫くお待ちください。

(a) 一般電話へかける
発信番号が通知されますので、かけることができます。

(b) Z-PHONE「050-700x-xxxx」へかける
◇相手先が、「電話機本体の機能」で非通知拒否 をしている場合
現在は、かけることはできません。
◇相手先が、「一般電話サービス」の非通知拒否をしている場合
非通知で発信されますが、Z-PHONE（加入者同士の通話）には影響しませんので（一般電話回線は経由しない）問題なくかかります。

12. 市内にかからないのですが？

必ず市外局番からおかけください。

13. かかる番号と、かからない番号があるのですが？

LCR(ACR) の機能をオフにしてください。設定方法は、電話機の取扱説明書をご参照ください。また、かけることができない番号につきましては、3 ページ (2.1 Z-PHONE の発信方法) をご参照ください。

14. 受話器から音がします

受話器を外したまましばらくすると、IVG-212 の場合は警告音を発するようになっています。

[9] https://www.za.ztv.ne.jp/z-phone/login.sqljsp

5　Z-PHONE サポート体制

Z-PHONE 電話サービスのサポート内容および体制は下記のとおりとなっております。下記のサポート内容以外については、弊社ではお答え致しかねますので、メーカー等にお問い合わせください。

5.1　サポート内容

1. Z-PHONE のサービス内容についてお客さまのご契約内容に関するお問い合わせ
2. ご契約内容の変更等
3. 工事に関するお問い合わせ
4. VoIP モデムのトラブル
   （「3. Z-PHONE が使えないときは」をご参照のうえ、状況をお知らせください）
5. 弊社設備のトラブル

5.2　お問い合わせ先

株式会社 ZTV	
住所	三重県津市あのつ台 4 丁目 7 番地 1
電話番号	050-7000-5111（Z-PHONE 専用） ※ Z-PHONE 以外からは繋がりませんのでご注意ください。 0120-222-505（フリーコール） 059-236-5111
URL	http://www.ztv.co.jp/
e-mail	webmaster@ztv.co.jp